

自治大卒業生の声①

自治大卒業生（第1部課程第131期）

香川県庁 岡村 武典

編集者注：本稿は、自治大卒業生における演習・講義の特長や卒業後の研修効果の発揮などについて、自治大卒業生の卒業生が記したものです。

1 はじめに

私は、基本法制研修Aと第1部課程を受講させていただきました。平成30年度から研修のあり方が見直され、基本法制研修が新たに導入されました。流れとしては、まず1ヶ月間基本法制Aで憲法、行政法、民法等の行政に関係する法体系を学び、次に第1部課程で3ヶ月間政策立案演習をはじめとする多くの演習や講義を通じて学ぶという内容でした。

以下に、1点目に基本法制Aと第1部課程の特長について、2点目に研修全般を通じて得たものについて、3点目としてこれからの実務における研修効果の発揮について記述させていただきます。

2 基本法制Aと第1部課程の特長

[基本法制A]

この課程は、行政に関係する基本法制について演習等を織り交ぜながら、実践的に通用する応用力をつけるための研修と位置付けられています。具体的な科目は、憲法・行政法・民法・地方自治制度・地方公務員制度・財政学という6科目となります。

担当講師は、大学教授等の各分野のエキスパートであり、実務に通じる幅広い内容の講義を受けることができました。また、講義を受け身で受けるだけでなく、多くの科目で与えられたテーマに沿って、グループ単位での演習や発表があり自らが調

べ、学ぶ良い機会となりました。また、効果測定として、憲法・地方公務員制度ではレポートの提出が求められ、行政法・民法・地方自治制度では筆記試験が行われました。1ヶ月であらゆる講義や演習をこなすのは大変でしたが、貴重な経験となりました。特に、民法のグループ演習では、「児童虐待」という非常に重いテーマで民法改正や現場の取り組み等の課題について研究し、発表したことが強く印象に残っています。

[第1部課程]

この課程は、あらゆる行政課題への対応のため、解決に向けた施策を企画、立案できる能力の養成に主眼を置いた演習主体型の研修と位置付けられています。具体的な科目は、模擬講義演習・事例演習・データ分析演習・条例立案演習・ディベート型演習・政策立案演習という6演習と地方行政に関わる幅広い内容の講義となります。

多くの演習科目では、グループ演習を通じて、自ら調べ、考え、判断し、伝えるという訓練を通じて、研修生は徹底的に鍛え上げられます。

課題の提出時期が重複することもあり、時間配分と作業効率が求められます。とりわけ、政策立案演習では、5～6名の班に分かれ、各班で決定したテーマを30枚の報告書として研究した成果を提出するという内容で、宿泊を伴う実地調査も含め約3ヶ月間班メンバーと協力しながら報告書を仕上げていくことが求められます。苦しい時期もありましたが、仲間とともに発表まで到達できたことは自らの達成感と自信につながりました。

3 研修全般を通じて得たもの

第1部課程第131期の受講者数は52名で、全国各地の自治体から集まっていました。また、平均年齢は40歳程で、係長級職員が中心でした。研修生活は全寮制ですので、研修時間のみならず、研修時間以外も飲食やレクリエーションを通じて様々な立場や性格の良い仲間達とふれあうことができました。このことは、私の大きな思い出となりました。

同時に、「自分自身」や「時間の使い方」と真剣に向き合う良い契機となりました。毎晩良い仲間達と語り、楽しむ時間はとても大切です。一方で、複数の課題と向き合い、短期間で効率的に成果につなげていくということが研修に派遣されている自分に課せられた本来の使命であると考えられるようにしておりました。これは、仲間と過ごす時間を制限し、与えられた課題に対して、孤独に向き合うということになりますので、相当に苦しく感じることも多くありました。ただ、自らがこの苦しさを知り、時間の使い方を真剣に考え、課題をクリアできたことが、元々は怠け者である私がこの研修全般を通じて得たもっとも大切なもの（研修の意義）であったと考えています。

4 これからの実務における研修効果の発揮

研修で学んだことは、地方行政に関する広範な知識や法令知識に留まらず、先に挙げた時間の使い方や自らが調べ、考え、判断し、伝えていくという力等多くのものがあります。ただし、これらはこれからの実務（＝課題）と真剣に向き合い、もがき苦しみながら、考え抜いていく中で発揮され、さらにブラッシュアップしていけるものと考えています。

5 おわりに

約4ヶ月間、快く送り出していただいた職場や周囲の方々の協力がなければ、この研修を受けることはできませんでした。また、研修期間中は、自治大の教授や講師、職員、受講生である仲間達等の多くの方々のサポートがなければ、卒業することができなかつたかもしれません。卒業した今となり、改めて多くの方々への感謝の気持ちでいっぱいです。

この研修を受講できたことをいつまでも忘れず、一日一日を大切に生きていきたいと思っています。